

○植物採集覺書(其四)(奥山春季)

神奈川縣(一)

○登戸

原産植物 タマノカンアフヒ *Asarum tamaense* Makino 植研 7: 19 (昭 6)

植物 (羊)ナラキシダ, ヲクマワラビ, クサソテツ, ミヅワラビ, ウラジロ, オホハナワラビ, イヌドクサ, (單)ヒメガマ, ホソバオモダカ, ヤマカモジグサ, ヒメコヌカグサ, ヲタルスゲ (*Carex otaruensis* Franch.), マツカサススキ, ヤブメウガ, ヤマラツキヤウ, キツネノカミソリ, オニノヤガラ, サカネラン, ヤウラクラン, クモラン, カヤラン, (離)アレチギシギシ, マルバイヌタデ, ヤマトリカブト, オキナグサ, ニリンサウ, シウメイギク, イヌシヨウマ, イカリサウ, ジロバウエンゴサク, ユリワサビ, オホツヅラフデ, アヅマツメクサ, タコノアシ, ヤマネコノメサウ, イヌザクラ, ヤブツルアヅキ, ホドイモ, マルバヤハズサウ, オホバクサフデ, クロツバラ, アワブキ, ナガバノスミレサイシシ, クマノミヅキ, (合)ヤマツツジ, クサレダマ, ノヂトラノヲ, ミツガシハ, ホタルカヅラ, イガホホヅキ, ヒカゲヒメヅソ, ムシクサ, オホヒナノウスツボ, ヤブムグラ, テリハコバノガマズミ, ソバナ, シロバナアブラギク, オホアレチノギク, ヤマサハシロギク, カコマハグマ, オホニガナ。

文 献 筆者不明: “登戸 [の植物]” (東京近郊植物採集地) 植雑 2: 119—120 (明 21)。久内清孝: “武州登戸 [の植物]” アミーバ 2—1: 12 (昭 5)。帝國女子醫學藥學專門學校: “武蔵登戸附近植物目録” 1—90 (昭 7)。[野口六也]: “登戸附近採集記” 自科博 3—7: 18 (昭 7)。吉村謙三: 登戸附近をゆく, 野草 2—11: 13—14 (昭 11)。

○横濱

原産植物 *Viola grypoceras* A. Gray [タチツボスミレ] Perry, Jap. Exped. 2: 208 (安政 4)。*Carex excisa* Boott [ヒメカンスゲ] Perry, Jap. Exped. 2: 326 (安政 4)。*Najas serristipula* Maxim. [ホツスモ] Mel. Biol. 6: 275 (慶應 3)。*Aster rugulosus* Maxim. [サハシロギク] 同上 7: 333 (明 3)。*Carpesium glossophyllum* Maxim. [サジガンクビサウ] 同上 8: 282 (明 7)。*Nephrodium Maximowiczii* Baker [ナンタイシダ] Hook. Syn. Fil. 499 (明 7)。*Pourthiaea Oldhami* Decaisne, ヨバノカマツカ Nouv. Arch. Mus. Paris ser. I, 10: 149 (明 7)。ヒメハマヒサカキ *Eurya emarginata* var. *microphylla* Makino 植雑 24: 29 (明 43)栽植。マルバイヌタデ *Polygonum Blumei* var. *brevifolium* Makino 植雑 27: 114 (大 2)。ヨコハマダケ *Arundinaria Matsunoi* Makino 植研 2: 8 (大 7)。ヒメアカガシ *Quercus takayamensis* var. *yokohamensis* Makino 植研 6: 6 (昭 4)。ヘヅエフガマズミ *Viburnum dilatatum* var. *heterophyllum* Nakai 植雑 45: 137 (昭 6)。ハクケイコメナモミ *Siegesbeckia glabrescens* var. *leucoclada* Nakai 植雑 45: 137 (昭 6)。ミドリ

カモジグサ *Agropyron semicostatum* var. *viridispecta* Honda 植維 45: 470 (昭 6)。
 白花ヤマハクカ *Amethystanthus inflexus* f. *leucanthus* Nakai 植維 48: 786 (昭 9)。
 チコヤブマヲ *Boehmeria minor* Satake, Boehm. Jap. 506 (昭 11)。
 アカガネハウヤクサウ *Disporum hallaisanense* var. *stenophyllum* f. *cupreum* Nakai 植研 18: 225 (昭 17)。
 ヨコハマカマツカ *Pourthiaea villosa* var. *yokohamensis* Nakai 同上 618 (昭 17)。

植物 (羊)コガネシノブ, ホウライシダ, サイゴクベニシダ, (單)シバナ, ヒナザサ, アシカキ, ハチヂキウススキ, オホテンツキ, アヲテンツキ, コウキヤガラ, コマツカサススキ, フトキ, クサスギカヅラ, コオニユリ, ニガガシユウ, ウチハドコロ, キクバドコロ, ハナメウガ, サハラン, ツチアケビ, オニノヤガラ, ミヤマウヅラ, ダイサギサウ, コクラン, ドンボサウ, カシノキラン, カヤラン, (離)マダイワウ, ヲカヒジキ, ハママツナ, ツルナ, フクジュサウ, オキナグサ, カザグルマ, ヒキノカサ, ノカラマツ, マルバコンロンサウ, トベラ, ザイフリボク, イヌザクラ, ヤブザクラ, クロツバラ, ヒカゲスミレ, ナガバノスミレサイシン, マルバゲミ, ミヅマツバ, ヒメミソハギ, ミヅユキノシタ, ヲカウコギ, ハマウド, アシタバ, エキサイゼリ, ハマゼリ, クマノミヅキ, (合)マンリヤウ, サクラサウ, クサレダマ, オニイボタ, ヲカイボタ, オホバイボタ, アケボノサウ, ハマヒルガホ, ルリサウ, ハマムラサキ, イヌムラサキ, ハマゴウ, ミヅネコノヲ, ニシキゴロモ, ツルカコサウ, キランニシキゴロモ, タニギキヤウ, ヌマダイコン, オホアレチノギク, フヂバカマ, オホニガナ, ハバヤマボクチ

文献 牧野富太郎: “*Suaeda maritima* β. *angustifolia* Ledeb. 横濱附近に産す” 植維 8: 382 (明 27)。小泉和雄: 横濱附近に産する二三の植物〔ヤマサギサウ, カタクリ, ミヤマウヅラ〕博友 8: 247 (明 41)。松野重太郎: 横濱附近植物目録 横濱一中校友會雜誌 24 (附録) 1—20 (大 6)。久内清孝: “武蔵横濱の「フロラ」に追加す”〔サイコクベニシダ, シノブ〕植研 3: 112 (大 15)。久内清孝: 寒山竹の存在を報ず〔中區本牧町二丁目〕植研 9: 415—416 (昭 8)。久内清孝: シツキ横濱市内に産す 植研 10: 181—183 (昭 9)。久内清孝: サクラサウ横濱に産す 本草 21: 26 (昭 9)。久内清孝: “横濱の一異草トゲヲナモミ (*Xanthium spinosum* L.)” 植研 16: 618—619 (昭 15)。久内清孝: [横濱の歸化植物] 植研 17: 541—550, 598—604, 671—674 (昭 16)。18: 2 (昭 17)。19: 185, 299 (昭 18)。松本賢吉: 横濱税關構内の渡來植物 自科博 12—12: 11—15 (昭 16)。13: 119—122 (昭 17)。久内清孝: “*Amaranthus blitoides* Wats. も日本〔横濱税關構内〕に來て居る” 植分 13: 190—191 (昭 18)。久内清孝: “*Sida rhombifolia* Lin. 横濱に出現す” 植分 13: 191—192 (昭 18)。

○神武寺

原産植物 オホバカウヤバハキ *Pertya macrophylla* Nakai 新撰植圖 4: 77 pl. 251 (大 9)。ヒロハノヨモチゼキシヤウ *Juncus latior* Satake 植研 12: 90 (昭 11)。

植物 (羊) ヒナホラゴケ, コガネシノブ, ホウビシダ, メヤブソテツ, ノコギリシダ, ヘラシダ, セイタカシケシダ, シラガシダ, ナガバノイタチシダ, トウゴクシダ, リヤウメンシダ, フモトカグマ, フモトシダ, ホラシノブ, ホソバカナワラビ, ジフモンジシダ, オリヅルシダ, アマクサシダ, オホバノハチヂヤウシダ, イハガネゼンマイ, クリハラン, (單) ナヨダケ, ギガバチサウ, フウラン, (離) フウトウカヅラ, リンボク, ホルトノキ, (合) イヅセンリヤウ, タニジヤカウサウ, ケイハタバコ, ジュズネノキ。

文献 篠崎信四郎: 東京植物同好會野外採集[逗子—神武寺] 植研 3: 93—95 (大15)。牧野富太郎: 神武寺の植物について 植趣 7—3: 91—93 (昭 13)。小松崎一雄: 神武寺採集記 野草 18—11, 12: 20—22 (昭 18)。

〇三 崎

原産植物 ハマタカノツメ *Sagina maxima* f. *littorea* Makino 植雜 25: 156 (明 44)。

植物 (羊) オニヤブソテツ, ミツデウラボシ, ミサキカグマ (ホソバノイタチシダ), コモチシダ, (單) アマモ, ウミヒルモ, ムラサキエノコロ, コロボウシバ, イソヤマテソツキ, クサスギカヅラ, スカシユリ, ハマオモト, スギセン, マヤラン, (離) フウトウカヅラ, ラセイタサウ, ヒメイタビ, ヤマモモ, ヲカヒジキ, ハママツナ, ツルナ, ハマツメクサ, フヂナデシコ, トベラ, ヒメウヅ, キケマン, ハマダイコン, ハマハタザホ, タイトゴメ, シナガハハギ, マルバグミ, カクレミノ, ヤツデ, ハマウド, アシタバ, ハマゼリ, ボタンバウフウ, (合) ハマボツス, コケリンダウ, ハマヒルガホ, イヨカヅラ, ハマゴウ, ソナレムグラ, ヒナギキヤウ, アヅマギク, イソギク, ワダン, ハマグルマ。

文献 マ, サ生: 三崎の冬の採集 植雜 7: 20—22 (明 26)。A. Y.: 相州三浦郡三崎通信 植雜 10: 312 (明 29)。矢部吉禎: (相模國三崎東京帝國大學臨海實驗所附近植物目錄) 植雜 14: 42—43, 62—66, 73—79 (明 33)。八木貞助: 三崎附近の植物 信濃博 16: 46—48 (明 38)。靱山泰一: ヤブハギ 植研 10: 675 (昭 9)。

(正誤) 第 21 卷 167 頁の標題の (其四) は (其三) の誤り
20 行目 エゾハコベはミゾハコベの誤植